



2024年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年4月12日

上場会社名 株式会社グッドパッチ 上場取引所 東
コード番号 7351 URL <https://goodpatch.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土屋 尚史
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員CFO (氏名) 榎島 俊幸 (TEL) 03(6416)9238
四半期報告書提出予定日 2024年4月12日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け、個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期第2四半期の連結業績(2023年9月1日~2024年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第2四半期	2,065	13.6	75	△36.1	78	△36.5	42	△56.4
2023年8月期第2四半期	1,818	△2.1	118	△65.3	123	△63.8	97	△55.1

(注) 包括利益 2024年8月期第2四半期 45百万円(△53.8%) 2023年8月期第2四半期 97百万円(△55.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第2四半期	4.68	4.63
2023年8月期第2四半期	11.70	11.46

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第2四半期	4,469	3,923	87.3
2023年8月期	4,671	3,943	84.1

(参考) 自己資本 2024年8月期第2四半期 3,903百万円 2023年8月期 3,929百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年8月期	—	0.00	—	—	—
2024年8月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年8月期の連結業績予想(2023年9月1日~2024年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,754	21.0	405	35.6	404	35.1	243	12.5	26.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年8月期2Q	9,168,380株	2023年8月期	9,150,380株
2024年8月期2Q	129,205株	2023年8月期	1,261株
2024年8月期2Q	9,140,836株	2023年8月期2Q	8,374,054株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP. 6「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	6
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
四半期連結損益計算書	9
第2四半期連結累計期間	9
四半期連結包括利益計算書	10
第2四半期連結累計期間	10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、コロナ禍の収束に伴い経済活動の正常化が進み、景気を持ち直しが見られたものの、金融引締めによる需要抑制など世界的な景気後退懸念が高まっており、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、各企業は様々な対策を講じることや先行投資等を行い、より一層の企業価値向上を目指していくとみられております。また、コロナ禍を契機とするデジタルシフトの機運も依然として衰える気配はなく、企業内の課題や社会課題の解決に向けたテーマとしてデジタルトランスフォーメーション(DX)(注1)への投資は加速しており、企業のDX実現に向けて、課題解決力やビジネスデザイン、企画に優れたパートナーに対する需要が高まっています。

当社グループは「ハートを揺さぶるデザインで世界を前進させる」というビジョンのもと、「デザインの力を証明する」というミッションを掲げて、「デザイン」を通じて人々の生活がより便利になり、より暮らしやすくなることを目指し事業活動を推進してまいりました。

主要事業であるデザインパートナー事業においては、当社の強みである戦略デザインやUI/UXデザイン(注2)と、連結子会社である株式会社スタジオディテイルズの強みである質の高いクリエイティブとブランディングを融合し、顧客企業のさらなる期待に応えられるよう、デザイン支援の提供を行ってまいりました。また、自社サービスである「ReDesigner」、「Strap」、「Prott」などのプロダクトで構成されるデザインプラットフォーム事業においては、デザインパートナー事業で培ったノウハウやブランドを有効活用することに注力しながら推進してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は2,065,082千円(前年同期比13.6%増)、営業利益は75,874千円(前年同期比36.1%減)、経常利益は78,437千円(前年同期比36.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は42,752千円(前年同期比56.4%減)となりました。

報告セグメント別の業績の状況は以下のとおりであります。

① デザインパートナー事業

デザインパートナー事業は、顧客企業と当社のデザイナーが一体となりプロジェクト形式で包括的なデザインサービスを提供しております。最初に、新たな価値を創出したい顧客企業とともにプロジェクトチームを立ち上げ、プロジェクトで解決する課題を抽出します。プロジェクトが開始されると、本質的な価値の発見が行われ、顧客企業の独自の強みや特徴が明らかにされます。このフェーズでは、プロジェクトチームが顧客企業と緊密に連携し、価値の洗練と特定が行われます。次に、ユーザー中心のデザインが進行します。顧客企業のユーザーの価値観に合致するデザインが開発されます。このフェーズでは、プロジェクトチームはデザインの詳細な要件を抽出し、ユーザーフィードバックを絶えず取り入れて調整を行います。こうして生み出されたデザインは顧客企業の戦略とブランディングに統合され、企業のビジョンと目標に一貫性をもたらします。なお、アプリケーションのUI/UXデザイン開発においては、当社のエンジニアリングチームもプロジェクトに参画し、実際のデジタルプロダクトの構築を行うことがあります。これら一連のプロセスを通じて、顧客企業は既存のビジネスプロセスをデジタル化し、イノベーションを促進でき、効率性の向上や新しい価値の提供が可能となります。

近年DXが注目を集め、企業がデジタル領域において変革を求められる状況の中で、デザインの持つ役割の重要性は益々高まっております。そのような状況の中、デザインパートナー事業では、数多くのデジタルデザイン支援の知見を集約し、経験豊富なデザイナーを集め、育成することで、より多くの企業に対して、高品質なデザイン支援を行うことが可能になります。そのため、デザインパートナー事業はデザイナーの採用活動を積極的に行い、提供リソースであるデザイナー人員を拡大するとともに、より幅広い業種業態の顧客企業に対してデザイン支援を実施してまいりました。また、日本国内の正社員デザイン部門及び「Goodpatch Anywhere」における営業リードの共有に加え、プロジェクト獲得やデザイナーリソースの連携を行ってまいりました。

当第2四半期連結会計期間においては、株式会社スタジオディテイルズ及びGoodpatch Anywhereを含むプロジェクト提供を行った顧客社数(注3)は54.3社(前年同期は52.3社、前年同期比3.8%増)、月額平均顧客単価(注4)は5,598千円(前年同期は5,499千円、前年同期比1.8%増)となりました。また、社内デザイン組織のデザイナー数は、当第2四半期連結会計期間末において144名(前年同期比3.6%増)、「Goodpatch Anywhere」の所属デザイナー数は572名(前年同期比18.9%増、うち稼働デザイナー数は63名、前年同期比12.5%減)となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におけるデザインパートナー事業の外部顧客への売上高は1,911,836千円(前年同期比14.1%増)、営業利益は141,149千円(前年同期比22.8%減)となりました。

(デザインパートナー事業のKPI推移)

	2023年8月期				2024年8月期		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	前年同期比
顧客社数 (社)	41.3	52.3	56.0	61.0	53.3	54.3	3.8%
月額平均顧客単価 (千円)	5,862	5,499	5,392	5,142	5,603	5,598	1.8%

※2023年8月期より、Goodpatch Anywhereを含めた数値を記載しております。

② デザインプラットフォーム事業

デザインプラットフォーム事業は、デザインパートナー事業によって行われるUI/UXデザイン支援を様々な側面からサポートするサービスを提供しております。具体的には、自社で構築したデザイン人材プールを活用したデザイナー採用支援サービス「ReDesigner」、SaaS型のオンラインホワイトボードツール「Strap」及びデザインパートナー事業で培ったナレッジの蓄積をもとにしたプロトタイピングツール(注5)「Prott」で構成され、それぞれのシナジーを創出し、デザインに関連したビジネスの拡大を行うものとなります。

当第2四半期連結会計期間においては、「ReDesigner」は、ダイレトリクルーティング機能の提供を本格的に開始し、登録者数および契約社数の増加に貢献しています。また、「Strap」並びに「Prott」においては、「Prott」のリソースを有効に活用し、「Strap」の機能開発を進めるとともに、企業の研修ニーズを捉えた導入支援を経て、導入規模の拡大を図っております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におけるデザインプラットフォーム事業の外部顧客への売上高は153,246千円(前年同期比7.9%増)、営業損失は65,274千円(前年同期は63,955千円の営業損失)となりました。

- (注) 1. デジタルトランスフォーメーション(DX)とは、Digital Transformationの略語で、企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立することを意味します。
2. UI(User Interface/ユーザーインターフェース)とは、「ユーザーがPCやスマートフォン等のデバイスとやり取りをする際の入力や表示方法などの仕組み」を意味します。また、UX(User Experience/ユーザーエクスペリエンス)は「サービスなどによって得られるユーザー体験」のことを意味します。
3. 顧客社数とは、デザインパートナー事業において、当社グループとデザインプロジェクトを進めるために契約した顧客企業の社数を指しており、1か月にデザイン支援を提供した顧客社数の当該期間の平均値を示しています。
4. 月額平均顧客単価とは、四半期ごとの売上高を顧客社数で除した数値の平均値を示しています。
5. プロトタイピングとは、最終成果物の試作品を早い段階から作り、改善を繰り返す手法のことを意味します。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べて183,038千円減少し、3,616,802千円となりました。主な要因は、自己株式の取得等により現金及び預金の減少181,325千円があったこと及び売掛金及び契約資産の減少49,915千円があったこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて18,732千円減少し、852,976千円となりました。主な要因は、償却によるのれんの減少31,733千円があった一方で、デザインパートナー投資の実行等による投資有価証券の増加24,681千円があったこと等によるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて201,771千円減少し、4,469,778千円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ181,190千円減少し、427,308千円となりました。主な要因は、未払金の減少53,222千円及び法人税等の支払いによる未払法人税等の減少46,296千円があったこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ465千円減少し、118,957千円となりました。主な要因は、借入金の返済による長期借入金の減少553千円があったこと等によるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて181,656千円減少し、546,266千円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べて20,114千円減少し、3,923,511千円となりました。主な要因は、自己株式の取得による減少73,236千円があった一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益計上等に伴う利益剰余金の増加42,752千円によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ153,290千円減少し、3,120,496千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは39,812千円の支出（前年同期は194,229千円の支出）となりました。これは主に、デザインパートナー事業及びデザインプラットフォーム事業が相互にシナジーを創出することに注力しながら各事業を推進してきたことの成果としての税金等調整前四半期純利益の計上78,710千円、株式会社スタジオディテイルズの買収に伴うのれん償却額31,733千円等の増加要因があったものの、法人税等の支払額73,795千円、未払金の減少53,952千円等の減少要因があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは29,231千円の支出（前年同期は2,810千円の支出）となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出20,000千円及び有形固定資産の取得10,229千円等の減少要因があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは84,395千円の支出（前年同期は62,116千円の支出）となりました。これは主に、長期借入れによる収入50,000千円の増加要因があったものの、長期借入金の返済による支出62,948千円や自己株式の取得による支出73,898千円等の減少要因があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年8月期通期の業績予想については、2023年10月13日の「2023年8月期通期決算短信」で公表いたしました業績予想から変更はございません。

今後、業績予想の数字に影響を及ぼす事態が生じた場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,273,786	3,092,461
売掛金及び契約資産	455,680	405,765
仕掛品	11,430	9,312
前払費用	49,252	74,301
その他	9,689	34,960
流動資産合計	3,799,840	3,616,802
固定資産		
有形固定資産		
建物	68,769	75,179
減価償却累計額	△31,972	△34,477
建物(純額)	36,796	40,701
工具、器具及び備品	77,377	81,906
減価償却累計額	△67,414	△70,407
工具、器具及び備品(純額)	9,963	11,499
有形固定資産合計	46,760	52,200
無形固定資産		
商標権	1,738	1,615
のれん	476,005	444,271
顧客関連資産	61,666	57,555
その他	48	24
無形固定資産合計	539,458	503,467
投資その他の資産		
投資有価証券	145,561	170,243
敷金及び保証金	23,299	23,147
繰延税金資産	94,629	81,114
その他	22,000	22,803
投資その他の資産合計	285,490	297,308
固定資産合計	871,709	852,976
資産合計	4,671,549	4,469,778

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	71,414	48,396
1年内返済予定の長期借入金	106,488	94,093
未払金	132,915	79,693
未払費用	62,814	33,262
未払法人税等	88,952	42,656
未払消費税等	53,233	46,135
契約負債	60,988	45,426
賞与引当金	-	11,728
その他	31,693	25,914
流動負債合計	608,499	427,308
固定負債		
長期借入金	86,243	85,690
資産除去債務	11,576	11,584
繰延税金負債	21,604	21,683
固定負債合計	119,423	118,957
負債合計	727,923	546,266
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,767,520	1,768,792
資本剰余金	1,762,520	1,763,792
利益剰余金	402,659	445,411
自己株式	△110	△73,346
株主資本合計	3,932,589	3,904,650
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	-	2,315
為替換算調整勘定	△3,099	△3,123
その他の包括利益累計額合計	△3,099	△807
新株予約権	14,135	19,668
純資産合計	3,943,626	3,923,511
負債純資産合計	4,671,549	4,469,778

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
売上高	1,818,068	2,065,082
売上原価	749,780	960,477
売上総利益	1,068,287	1,104,604
販売費及び一般管理費	949,592	1,028,729
営業利益	118,695	75,874
営業外収益		
受取利息	12	155
持分法による投資利益	3,724	8,272
為替差益	-	186
その他	3,454	1,867
営業外収益合計	7,191	10,481
営業外費用		
支払利息	744	430
為替差損	208	-
株式交付費	118	93
新株予約権発行費	-	552
投資事業組合運用損	-	6,160
その他	1,295	682
営業外費用合計	2,366	7,919
経常利益	123,520	78,437
特別利益		
新株予約権戻入益	-	273
事業整理益	35,967	-
特別利益合計	35,967	273
税金等調整前四半期純利益	159,487	78,710
法人税、住民税及び事業税	56,062	23,386
法人税等調整額	5,444	12,571
法人税等合計	61,507	35,958
四半期純利益	97,979	42,752
親会社株主に帰属する四半期純利益	97,979	42,752

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
四半期純利益	97,979	42,752
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	-	2,315
為替換算調整勘定	△509	△23
その他の包括利益合計	△509	2,291
四半期包括利益	97,470	45,044
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	97,470	45,044
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	159,487	78,710
減価償却費	11,408	9,755
のれん償却額	31,733	31,733
賞与引当金の増減額(△は減少)	△215	11,728
受取利息	△12	△155
支払利息	744	430
株式交付費	118	93
持分法による投資損益(△は益)	△3,724	△8,272
事業整理益	△35,967	-
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△73,209	49,915
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,593	2,118
前払費用の増減額(△は増加)	△11,849	△24,990
仕入債務の増減額(△は減少)	△9,891	△23,018
未払金の増減額(△は減少)	△61,895	△53,952
未払費用の増減額(△は減少)	△24,750	△29,589
契約負債の増減額(△は減少)	4,170	△15,561
未払消費税等の増減額(△は減少)	△53,396	△7,097
その他	△19,370	△44
小計	△88,211	21,804
利息及び配当金の受取額	12	15
利息の支払額	△740	△488
法人税等の支払額	△105,289	△73,795
法人税等の還付額	-	12,652
営業活動によるキャッシュ・フロー	△194,229	△39,812
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,099	△10,229
敷金及び保証金の差入による支出	-	△297
敷金及び保証金の回収による収入	2,288	-
投資有価証券の取得による支出	△4,000	△20,000
投資事業組合からの分配による収入	-	1,294
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,810	△29,231
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	50,000
長期借入金の返済による支出	△62,908	△62,948
自己株式の取得による支出	-	△73,898
新株予約権の行使による株式の発行による収入	5,625	2,451
リース債務の返済による支出	△4,834	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△62,116	△84,395
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,661	149
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△255,495	△153,290
現金及び現金同等物の期首残高	2,910,461	3,273,786
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,654,966	3,120,496

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)

株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)

株主資本の著しい変動

当社は、2024年1月12日開催の取締役会決議に基づき、当第2四半期連結累計期間において自己株式127,900株の取得を行っております。この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が73,236千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が73,346千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額
	デザイン パートナー事業				デザイン プラットフォーム 事業	計		
	日本国内	Goodpatch Anywhere	ヨーロッパ (ドイツ)	小計				
売上高								
外部顧客への 売上高	1,301,756	340,896	33,348	1,676,002	142,066	1,818,068	—	1,818,068
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	199	199	△199	—
計	1,301,756	340,896	33,348	1,676,002	142,266	1,818,268	△199	1,818,068
セグメント利益 又は損失(△)	166,950	49,651	△33,750	182,851	△63,955	118,895	△199	118,695

(注)セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額
	デザイン パートナー事業				デザイン プラットフォーム 事業	計		
	日本国内	Goodpatch Anywhere	ヨーロッパ (ドイツ)	小計				
売上高								
外部顧客への 売上高	1,368,316	543,519	—	1,911,836	153,246	2,065,082	—	2,065,082
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,368,316	543,519	—	1,911,836	153,246	2,065,082	—	2,065,082
セグメント利益 又は損失(△)	56,532	86,775	△2,159	141,149	△65,274	75,874	—	75,874

(注)セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。